

令和2年度青森県普通会計決算のポイント

1 決算概況及び規模

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、国の補正予算に呼応した公共事業等を実施した結果、歳入歳出決算額ともに大幅に前年度を上回った。

また、財政健全化法に基づく健全化判断比率等については、これまでの財政健全化努力により、いずれも改善が図られている。

○歳入 7,656億9,813万1千円（前年度 6,658億2,695万3千円、前年度比+15.0%）

○歳出 7,333億4,520万5千円（前年度 6,459億6,410万9千円、前年度比+13.5%）

※決算統計における新型コロナウイルス感染症対策関連経費に係る決算額

○歳入 859億5,036万3千円 ○歳出 809億6,771万8千円

2 決算収支の状況

○実質収支 96億 176万5千円（前年度 24億2,130万円）

○単年度収支 71億8,046万5千円（前年度 △2億2,926万4千円）

○実質単年度収支 43億8,406万9千円（前年度 △3億4,145万1千円）

3 財政指標等の状況

（単位：%、億円）

〈決算統計関連指標〉	2年度	元年度	増減
経常収支比率	95.8	96.0	△0.2

〈健全化判断比率〉	2年度	元年度	増減	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	3.75	5.0
連結実質赤字比率	—	—	—	8.75	15.0
実質公債費比率	12.3	13.0	△0.7	25.0	35.0
将来負担比率	95.8	109.9	△14.1	400.0	—

〈資金不足比率〉

工業用水道事業、病院事業、下水道事業、港湾整備事業のいずれの会計も資金不足は生じておらず、経営健全化基準に該当しない。

〈地方債残高〉	2年度	元年度	増減
普通会計	10,180	10,603	△423
一般会計	10,018	10,440	△422

〈基金残高〉	2年度	元年度	増減
財政調整基金	145	162	△17
県債管理基金	188	188	0
その他特定目的基金	640	562	78
合計	973	912	61